

令和5年11月 1日

所属団体長 殿

富山市剣道連盟  
会長 伊勢 博行

## 第71回 富山県剣道大会の開催について (団体試合・個人試合)

富山県剣道連盟より、標記大会について案内がありました。

このことを受け、本連盟では、下記のような手順で選手（個人戦、団体戦）を決定したいと思っております。

つきましては、関係各位への要項の配付と選手決定についてご協力をお願いします。

### 記

#### 1 趣 旨

(一財)富山県剣道連盟に加盟する団体の会員で構成するチームで、団体試合の部・個人試合の部を開催し、お互いの技を競い合い、その技能向上に努め剣道の普及発展を図る。

#### 2 期 日

令和5年12月3日(日) 開 場 8時30分 開 会 9時30分

**※受付は、富山市剣道連盟としてまとめて行う。選手は8時30分に集合**

#### 3 会 場

ヨシダ大島体育館 〒939-0284 射水市新開発 300

#### 4 参加資格

##### (1) 団体試合

ア 各加盟団体の会員で高校卒業(同年齢)以上の者

イ 警察官については機動隊剣道部以外の警察官とし、各地区加盟団体所属の者

##### (2) 個人試合

各加盟団体の会員で高校卒業(同年齢)以上の者

#### 5 試合の構成員について

(2) 試合順序は、①団体試合の部 ②個人試合の部の順に行う。

##### (3) 団体試合の部

###### ① 男子団体戦

ア 各加盟団体、最大2チームまで認める。

イ チームの構成は、監督1名、選手5名、補員0～4名の計10名までとする。

ウ 先鋒・次鋒は、フリー(年齢、段位不問)、中堅は30歳以上(段位不問)

副将は40歳以上(段位不問)、大将50歳以上(段位不問)とする。なお、年齢基準は令和5年12月1日とする。

(令和5年12月1日以前にそれぞれ30歳・40歳・50歳になった者であること。)

エ 補員との入れ替えは自由とし、交代した選手が再度出場してもよい。

ただし、ウの条件を満たしていること。

オ 試合前（団体戦の整列前）に各チーム監督から試合場主任へオーダー表を提出すること。

**富山市剣道連盟として2チームを編成する。**

**1 所属団体に選手の推薦を依頼**

**各団体は、自団体からの推薦選手（年代別に3名まで）を報告 〳11/6(月)**

**2 推薦された選手だけでチームを編成できない場合は、別途、個人に選手依頼をして2チームを編成する。 ※優勝できるチームを編成したいと考えています。**

## ② 女子団体戦

ア 各加盟団体、最大3チームまで認める。

イ チームの構成は、監督1名、選手3名、補員0～2名の計6名までで、選手・補員は女子とする。

ウ 年齢及び段位制限は設けないが、大将、中堅、先鋒の順に段位の高い者を置かなければならない。

エ 補員との入れ替えは自由とし、交代した選手が再度出場してもよい。

オ 試合前（団体戦の整列前）に各チーム監督から試合場主任へオーダー表を提出すること。

**富山市剣道連盟として3チームを編成する。**

**1 出場を希望する団体・個人は、上記事項を参照し、チーム（先鋒・中堅・大将・補員）として申し込む。 ※補員はなしでも可**

**2 出場希望が3チームを超えた場合は、各チームの事情を踏まえ、合同でチームを編成するなど調整する。**

## (3) 個人試合の部

ア 第1部 七段の部

イ 第2部 六段の部

ウ 第3部 五段の部

エ 第4部 四段の部

オ 第5部 三段以下の部

**・出場を希望する者が個人として申し込む。(できるだけ団体ごとに申し込んでください。)**

## 6 試合方法

(1) 団体、個人試合ともトーナメント方式による

(2) 団体戦は、点取り法とする

## 7 試合及び審判について

(1) 「全日本剣道連盟剣道試合・審判規則・同細則」 および全日本剣道連盟の「主催大会実施にあたっての感染拡大予防ガイドライン（新型コロナウイルス感染症が収束するまでの暫定的な試合・審判方法）」 に記載の試合方法による。

(2) 試合時間等

ア 団体試合の部

○ 試合は男子団体戦、女子団体戦ともに4分間3本勝負とし、勝敗の決しないときは引き分けとする。

○ 勝者数、取得本数とも同数のときは代表決定戦を行う。

○ 男子の代表決定戦は、一番早いポジションで引き分けた選手が行うこととし、4分

間1本勝負、勝敗の決しないときは引き分けとする。

引き分けた場合は、次に早いポジションで引き分けた選手が再度、代表決定戦を行う。ただし、次に早いポジションで引き分けた選手がいない場合は、現在の代表が勝敗の決するまで3分間の延長戦を行う（延長戦3回ごとに3分の休憩を挿む）。

○女子の代表決定戦は、監督が選出した任意の選手が行い、4分間1本勝負とする。それでも勝敗の決しないときは、勝敗の決するまで3分間の延長戦を行う（延長戦3回ごとに3分の休憩を挿む）。

#### イ 個人試合の部

○4分間3本勝負とし、勝敗の決しないときは、3分間の延長戦を3回で1回3分の休憩を取り勝敗の決するまで継続する。

### 8 表彰

団体の部第1位・第2位を表彰する

個人の部第1位・第2位・第3位・第3位を表彰する

### 9 申込期日等

**団体試合の部 男子団体 令和5年11月6日（月）所属団体からの推薦**

**女子団体 令和5年11月13日（月）**

**個人試合の部（各部共） 令和5年11月13日（月）**

**別紙申込用紙により、富山市剣道連盟へメールにて申込む**

**<申込アドレス> [org@tymcity-kendo.com](mailto:org@tymcity-kendo.com)**

**事務の効率化とミス防止のためメール申込みとします。**

#### 10 抽選組合せ

事務局（富山県剣道連盟大会部）において、抽選により決定する

#### 11 安全対策

大会開催中に事故等が発生した場合、応急処置は行いますが、その後については、各自で処置をお願いします。

#### 12 感染症予防対策

(1) 以下の事項に該当する者は入場を認めない。

37.5℃以上の発熱、体調が優れない（咳きこみ、呼吸困難、倦怠感、鼻汁・鼻閉、味覚・嗅覚障害、結膜炎、頭痛、下痢、嘔気・嘔吐の症状等）、新型コロナウイルス感染症の陽性者、濃厚接触者（同居家族や身近な知人の感染が疑われる者）、大会当日から過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国・地域等への渡航及び当該国・地域の在住者との濃厚接触がある者。

(2) 選手に面マスク（口と鼻を覆うもの）またはシールド（シールドは口元を覆うものとし、形状の指定はしない）の着用を義務づける。

(3) 役員、係員のマスク着用は個人の判断にゆだねる。ただし、審判員はマスクを着用しないが、控え席での着用は個人の判断とする。

(4) 更衣室、待機場所では密にならないよう各自留意すること。

### 1 3 その他

- 審判員は（一財）富山県剣道連盟公認審判員とする。
- 審判の入退場は全剣連のガイドラインによる。
- 各加盟団体は、下記様式によるチームのオーダー表を作成し大会当日受付に提出する。
- 前年度の入賞者は授与された杯を当日持参し返還すること。

様式

用紙サイズ：模造紙4分の1

男子団体戦

女子団体戦

| 団体名 | 先鋒 | 次鋒 | 中堅 | 副将 | 大将 |
|-----|----|----|----|----|----|
| ○   | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  |
| ○   | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  |

| 団体名 | 先鋒 | 中堅 | 大将 |
|-----|----|----|----|
| ○   | ○  | ○  | ○  |
| ○   | ○  | ○  | ○  |

**◎今年は、大会終了後、選手慰労会を予定しています。**

**会場、費用等は追ってお知らせします。**

**本件問い合わせ先**

富山市剣道連盟 理事長 高島

090-1395-5787

**org@tymcity-kendo.com**